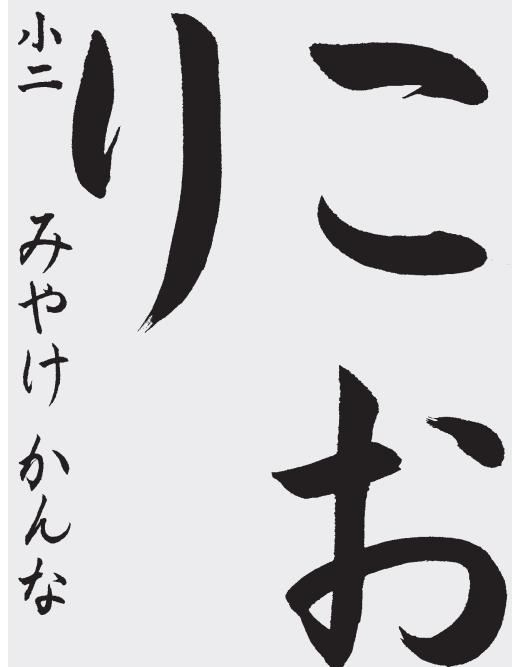


〔8月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

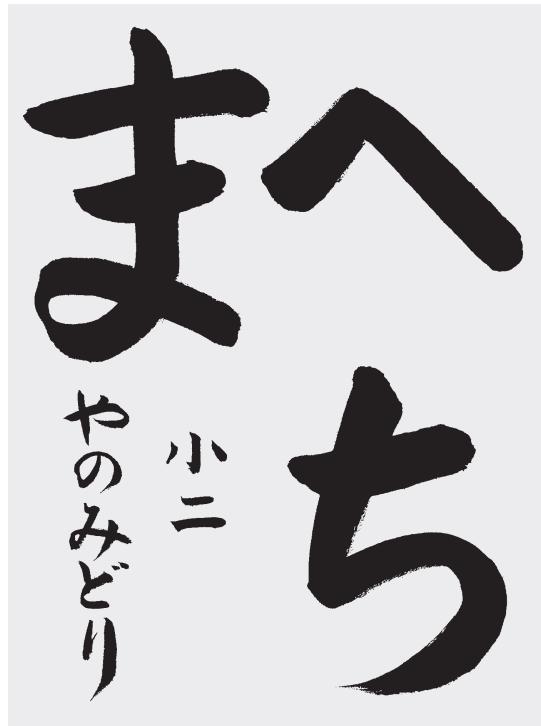


弓削光峰先生

幼・小学1年参考手本



大町青蓮先生



半田藤扇先生



前田龍雲先生

〔8月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本

小四 山田かおる

実行

田村 鄭雲先生

小四 大賀年男

意味

小竹石雲先生

小学3年参考手本

小三

筑田双葉

や
竹
山

加藤眺溪先生

小三
仙石洋

あ
日
て

北村白琉先生

〔8月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



種谷萬城先生

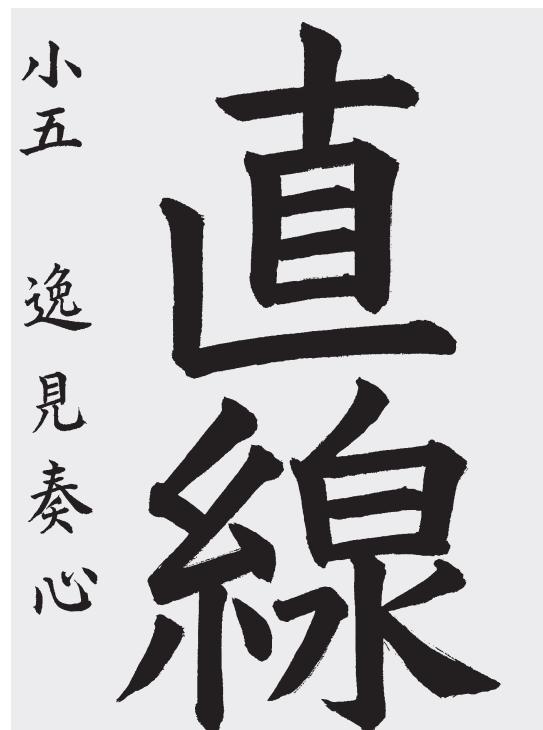
小学5年参考手本



倉林紅瑤先生



恒次鶴城先生



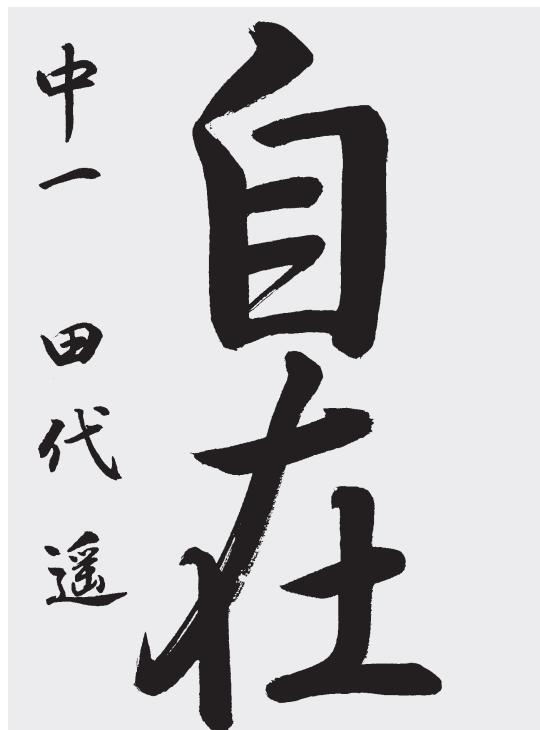
稻垣小燕先生

〔8月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



大平邑峰先生



白石和楓先生



辻元大雲先生



名越蒼竹先生

毛筆参考手本解説(1)

1年

毛 毛 毛も
乃 乃 乃の

中心 中心 中心
① ② ③

次へつながる気持ちで

中心 中心 中心
① ② ③

2年

り り り
り り り
毛 毛 毛も
乃 乃 乃の

中心 中心 中心
① ② ③

次へつながる気持ちで

中心 中心 中心
① ② ③

3年

竹 竹 竹
ノトケヤ竹竹

中心 中心 中心
たて画はまざに

4年

也 や や や
也 や や や

中心 中心 中心
① ② ③

不 不 ふふ

中心 中心 中心
① ② ③

行 行 行
ノ ノ 行 行 行

中心 中心 中心
とめる とめる とめる

味 味 味
味 味 味

中心 中心 中心
口 口 口

口は小さくして
上下を広くあける

意 意 意
意 意 意

中心 中心 中心
一 立 立 立

横画長い

意 意 意
意 意 意

中心 中心 中心
ノ ノ 行 行 行

筆順 筆順 筆順

行 行 行
ノ ノ 行 行 行

中心 中心 中心
とめる とめる とめる

實 實 實
山 山 実 實

中心 中心 中心
とめる とめる とめる

5年

始 始 始
ムは折れてから右上に払う

中心 中心 中心
右上に払う 右上に払う 右上に払う

口 口 口

口 口 口

開 開 開
一 門 門 門 開

中心 中心 中心
余白 余白 余白

線 線 線
糸紗綿綿綿綿

中心 中心 中心
十 卍 直 直

ななめの画は
同じ方向へ

毛筆参考手本解説(2)

6年

中学

みれば
ふりさけ

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載



ひらかなの字源 (310)

源字	字形
ば	れ
波	は
れ	礼
は	社
み	美
羨	み
け	計
け	け
さ	左
左	セ
り	利
り	セ
ふ	不
フ	フ

* 源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

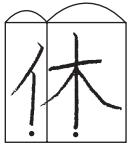
〔8月7日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学2年

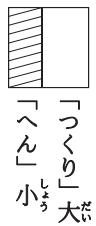
幼・小学1年

支部名	た	
段・級	く	
学年	さ	
二	ん	
名前	読	
小野広大	み	夏
	た	休
	い	み
		に
		は
		、
		本
		を
		。

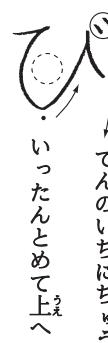
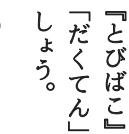
支部名	び	
だん・きゅう	ま	
がくねん	し	
一	た	
なまえ	。	
	さ	さ
	き	おかる
	。	い



「夏休み」の字形をただしくかぎましよう。
はらいの方向にちゅうい
よこ一画の間を同じに



つづけるきもちで

むすびのかたち
つづけるきもちでてんのいちにちゅうい
いったんとめて上へ

「とびばこ」「だくてん」のいちにちゅういしてかぎま
しょう。

〔8月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年

小学3年

支部名	を	話	新	聞	を	
段・級	調	題	聞	持	く	れ
学年	べ	と	め	ち	れ	ま
四	ま	なつ	ま	よ	し	い
名前	し	て	し	り	調	子
浅田葉月	た	い	た	、	子	で
	。	る	。	今	。	話
		記				
		事				

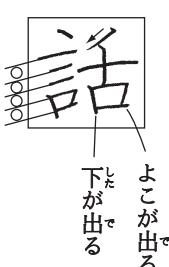
支部名	し	て	や	さ	し	
段・級	く	れ	さ	さ	し	い
学年	れ	ま	れ	し	い	調
三	し	た	し	た	子	子
名前	北島大起	。	。	。	で	話



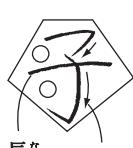
たて、よこの分間に注意

新
接し方に注意

『新聞』
筆順に注意して、字形を整えましょう。



下が出る
長く
よこが出る



そり



「へん」と「つくり」の
組み立て方に注意

『やさしい調子』
漢字の組み立てに気をつけて字形を整えましょう。

〔8月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

小学5年

支部名	れ	も	ど	
段・級	ば	、	ん	“
学年	意	人	な	立
六	味	の	立	派
名前	が	心	派	な
浅見礼	な	に	演	演
	い	届	説	説
	。	か	て	て
		な		
		け		

支部名	ら	を		
段・級	う	、		
学年	よ	直	ち	案
五	う	ち	に	内
名前	お	移	動	板
竹下建二	願	動	し	の
	い	し	て	前
	た	た	も	の
	。	。		自転車



曲がり
「口」をへん平に



筆順
江戸清流演演



入る方向に注意
接し方に注意

『演説』

「へん」と「つくり」の組み立て方に気をつけ書きましょう。



四つの左はらいの方向に注意



つくりの「力」を下に。
最後の画の長さと方向が大切



「女」をへん平に
長く

『自転車』
画数の多い漢字を整えて書きましょう。

〔8月7日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生 (行 書)

中 学 生 (楷 書)

支部名	
段・級	
学 年	
中 三	
名 前	谷 美都子
谷 美都子	広島の原爆ドームは、ユネスコの 世界遺産に登録され、平和へのい のりを全人類に発信している。

支部名	
段・級	
学 年	
中 三	
名 前	谷 美都子
谷 美都子	世界遺産に登録され、平和へのい のりを全人類に発信している。

和
平
類
似

・行書のワンポイントアドバイス
行書は楷書に比べて、筆路（点画の
つながり）が明確です。
これによって、和らぎや流れが生ま
れます。

カタカナの字源

中心
発
ユ…由
ユ
ネ…
ユ
コ…
ユ
ヌ…
ユ
ヌ

『世界遺産』
漢字、ひらがな、カタカナをつりあいよく
書きましょう。漢字はすこし大きく。
〆(はつがしら)の部

これからの作品締切日と課題

9月号～H30・2月号までの作品締切日と毛筆課題

※12月の締切日は5日です。注意して下さい。

小5
授業で学習した。会科の授業は
紙の町で作りました。
この伝統工芸の会は
さあ、たかなかいかにかいた。

幼・小1
ぜがふいきてきた。
あたたかいかにかいた。
ひろばのぞみつき
る

小6
左の所に入りました。
展示室にあります。
考古資料室は、常設
考古資料室は、常設

小2
きたら楽しけりね。
雲の上をさんぽで
もみじよむはすみ
月はすみ

小3
注意して聞こう。
友だちの意見を、
やまのあきかぜ
きもめふゆ

小4
いにわ走り出しが
変化と車の信号が青に
大道りの信が青に
たのめりの信号が青に

中学生
「平和」について友達と意見を交換し、考え方さらに深めていくこと
が大切です。
が大切です。
が大切です。

9月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

※3年生の10月課題を「水玉」から「見方」に、11月課題を「見方」から「月光」に変更します。

中学生 (全学年共通)	小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日
の夕空映え	名月	正倉院	出席	林道	ペン	ひろば	る
きかもいでしつ	清少納言	国際化	飛ぶ	外國	秋	のぞみ	つき
世界広がる	紅葉	责任感	願い	町村	見方	もみじ	え
法隆寺の柿くえば鐘	源氏物語	達人の技	夕焼け	時計	こん虫	月	よむ
古都奈良	答案	筆の里	風景	成長	月光	えがお	は
あきかぜ	自然科学	立派な人	連合	家族	大切	ダム	すみ
廣め見る	天守閣	飼育係	星ふる夜	仲間	広がり	つばさ	き
ころもうつなり	飛行機雲	喜びの声	成り立ち	冬ごもり	安全	かもめ	ふゆ
勢い破竹の	剛健	私の決意	百人一首	生きる力	いぬどし	おせち	ね
たかねのに	晴耕雨読	豊かな夢	理想	自由	年	もち	せ
梅林美しい	観測	常識	栄光	発表	よろこび	ゆびわ	やま
ふりきは	横断歩道	世界旅行	文庫	点画	図工	ポスト	

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部児童教育学科教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道藝術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「明解・書写教育」などがあります。



第5回 エンピツの望ましい持ち方

今回はエンピツの望ましい持ち方の写真を掲載しました。小学校の書写の時間では、「正しい持ちかた」といいます。前号の写真と比べてみるとどこが違うのかわかりますか。エンピツの芯の先方向から眺めたものも撮ってみました。

さて、昔ある教科書に掲載する毛筆とエンピツの持ち方写真を担当しました。初仕事を任された時、いろいろな小・中学校の書写の教科書のだいたい最初のページにある「エンピツの持ち方」のカラー写真のページを片端からめくつてみました。しかし、どの教科書も指の位置が微妙に異なつていて、最も基準的で正しいと言えるもの

はいったいどれなのかがよくわかりませんでした。困ったなと思い、いろいろなものを探してみるとますますわからなくなっていました。

そこで撮影するからには最も基準的な姿を知りたいと考え、当時、書写書道教育の第一人者といえば、たくさんの書写の教科書や本を執筆し出版されておられた当時80歳のT先生で、T先生にお願いして直接教えて頂きに行きました。やさしいまなざしで、先生自らエンピツを持ってくださり、望ましい持ち方の微妙なところを教えてくださいました。T先生の手は、まるで仙人の手のようで深い年輪が刻まれていました。

教科書にのせる写真は、その教科書を使用する対象学年の児童・生徒をモデルにして撮影するということでした。

(つづく)

今月のホープ



中三
松本莉奈 (白菊書)



小四
三浦寧音 (苑書会)

小四
三浦寧音 (苑書会)

的確な筆使いで素晴らしい安定感ある作品です。紙面構成も大きく広がりがあります。名前もていねいで立派です。

支那名							
福山							
段・級							
五上							
半 年							
六							
氏 名							
下井 櫻							

小六 下井 櫻 (福山塾)

支那名	しゅんか	ざい	あ
	だん・きゆう	い	り
	がくねん	ま	が
一	なまえ	し	と
		みけたあわい	う
		た。	ご

小一 三ヶ田 葵 (春華支部)

自然なリズムで丁寧に書いています。漢字の美しさにかなが調和して、全体が爽やかな充実した作品です。

のびやかで、紙にくいこむ力強い線が、魅りょくで引き力強いです。ハネやハライも正確に書け、明るい作品となり見事です。

春季昇級試験最優秀作品

小六 西川瑠一（雲母支部）



中三 深谷梨乃（土氣書）



しっかり安定した筆使いで、点画の構成もバランスよく書けています。名前も本文とよく調和して立派。

小六 増田 葵（文香支部）

力強い筆運びで、構えも大きく堂々としています。一画ごとにしっかりと力をこめて元気な作です。

支部名	目	食
段・級	玉	た
学年	焼	く
中三	き	に
氏名	と	は
竹田	野	、
李里香	菜	パ
	いた	ン
	め	と

中三 竹田 李里香（瀬川書）

支部名	智	に	勧	げ	ば	角	が	立	つ	情	に	さ	お
段・級	せ	せ	ば	流	さ	れ	る	意	地	を	通	せ	窮屈
学年	だ	と	かく	に	人	の	世	は	往	み	に	く	い
中三	だ	と	かく	に	人	の	世	は	往	み	に	く	い
氏名	竹	田	李	里	香								
竹田	智	に	勧	げ	ば	角	が	立	つ	情	に	さ	お
李里香	せ	せ	流	さ	れ	れ	る	意	地	を	通	せ	窮屈

自然な流れのある作品です。漢字とかなのバランスがとても良く、一番安定している作品でした。

伸びやかな、大きな作品になりました。スケールの大きさは、新特待生の中で一番輝いていました。

第71回書道芸術院展併催

第69回 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会期 平成30年2月6日（火）～2月11日（日）9：30～17：30

（入場は30分前まで）

ただし、2月11日は14：00まで（入場は30分前まで）

会場 東京都美術館（東京都台東区上野公園）

参加資格 第1部 幼児・小学生

第2部 中学生

第3部 高校生

第4部 大学生・専門学校生

（前回までの大賞受賞者は、同一部門内（例 第1部小学生部の内）においては招待出品とします。出品料は無料）

部門 ① 半紙部門（たて34cm よこ25cm）

② 半切1/2部門（70cm×35cm）

（どちらの部門にも出品できます。）

	半紙部門	半切1/2部門
出品点数	<ul style="list-style-type: none">一人何点でも出品できます。団体、個人とも10点以上で参加できます。 <p>※半紙と半切1/2のどちらかが規定数に達していれば出品できます。</p>	<ul style="list-style-type: none">一人2点まで出品できます。団体、個人とも1点以上で参加できます。
出品料	• 1点 500円	• 1点 1000円（一人2点まで）
募集作品	<ul style="list-style-type: none">1 書写、書道作品、字句は自由2 毛筆、硬筆など表現自由。3 幼小中学生は<u>学年氏名を本人が書く。</u>4 高校、大学生は落款の体裁を整える。	<ul style="list-style-type: none">1 幼児・小・中学生は<u>別紙規定課題</u>を書く2 高校、大学生は<u>課題自由</u>（創作または臨書）3 幼小中学生は<u>学年氏名を本人が書く。</u>4 高校、大学生は落款の体裁を整える。
作品大きさ	<ul style="list-style-type: none">普通の半紙版以内（たて長使用） (たて34cm よこ25cm以内) (この大きさ以内の小さいものは半紙に糊付)	<ul style="list-style-type: none">小画箋半切1/2以内（70cm×35cm）幼児・小・中学生は縦長使用に限る（課題有）高校・大学生は縦横自由（創作臨書自由） (この大きさ以内のものは半切½に糊付)
出品要領	<ul style="list-style-type: none">同一人の作品は左上をゼムクリップ止め作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 (①～③は内申上位1割について記入) ④ 団体番号 ⑤ 作品番号※多数出品の場合も1枚ごとに全て記入※団体番号は出品予約申し込みにより通知。	<ul style="list-style-type: none">同一人の作品は左上をゼムクリップ止め作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 (①～③は内申上位1割について記入) ④ 団体番号 ⑤ 作品番号※2点出品の場合も1枚ごとに記入※団体番号は出品予約申し込みにより通知。

作品締切・搬入

日 時 平成29年10月18日（水）

場 所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階

公益財団法人 書道芸術院内 全国学生書道展事務局

審 査

日 時 平成29年11月1日（水）～5日（日）

「全国学生書道展指導者作品展示」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

・出 品 資 格

- ・本展出品指導者
- ・「書道芸術学生版」支部指導者
- ・書道芸術院審査会員

・会 期

- ・平成30年2月6日(火)～2月11日(日)

・会 場

- ・第69回全国学生書道展会場
(東京都美術館)

・作 品 寸 法

- ・半紙額内自由
(額内寸 50 × 38 cm以内)
(タテ・ヨコ自由)

- ・マクリのまま出品

(本院で一括表装依頼)

・出 品 料

- ・15,000 円

(1人1点、表装料・返送料含む)

・出 品 手 続き

- ・出品要項、出品票等を出品資格者へ別便にて送付する。

・必要な方はご請求ください。

・出 品 締 切

- ・平成29年10月18日(水)

(学生展作品と同じ)

・詳しくは別紙要項をご覧ください。

